

第 76 号議案

指定管理者の指定の件（神戸市立海外移住と文化の交流センター）

次のとおり地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者を指定する。

令和2年11月27日提出

神戸市長 久 元 喜 造

1 公の施設の名称

神戸市立海外移住と文化の交流センター

2 指定管理者

神戸市中央区山本通3丁目19番8号

神戸市立海外移住と文化の交流センター共同事業体

代表者 株式会社カワサキライフコーポレーション

代表取締役 岡本 望

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

理 由

神戸市立海外移住と文化の交流センターの指定管理者の指定をするに当たり、議会の議決を経る必要があるため。

神戸市立海外移住と文化の交流センターの指定管理者の指定等について

1. 公の施設の名称

神戸市立海外移住と文化の交流センター

2. 指定管理者

神戸市立海外移住と文化の交流センター共同事業体

代表者 株式会社カワサキライフコーポレーション（代表取締役 岡本 望）

神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号

構成員 一般財団法人日伯協会（理事長 池田 育嗣）

特定非営利活動法人関西ブラジル人コミュニティCBK

（理事長 松原 マリナ アキズキ）

特定非営利活動法人 芸術と計画会議（理事長 下田 展久）

3. 指定期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日

4. 債務負担行為

期間：令和2～7年度 限度額：251,220千円（修繕費相当額を含む）

5. 令和3年度予定額

50,244千円（うち修繕費2,800千円）

〔2年度指定管理料48,744千円（うち修繕費2,800千円）〕

6. 選定までのスケジュール

令和2年6月30日～7月9日 応募要領配布期間

令和2年7月14日 応募者現地見学会

令和2年7月15日～17日 応募登録及び質問受付期間

令和2年8月25日～31日 応募書類受付期間

令和2年9月16日 選定評価委員会

7. 選定理由

1団体から応募があり、市長室指定管理者選定評価委員会において、応募団体からの提案書類について、応募団体の概要、施設運営・事業実施、施設の管理運営体制、収支予算の4項目を総合的に評価した結果、当該団体を指定管理者候補者として適しているとの評価を受け、選定した。

8. 主な提案内容

- ・「希望と未知への船出の広場」における移住ミュージアムの常設展、「ブラジルの農業を変えた日本人・日系人」「ブラジルで活躍する日本企業と日系人リーダーの姿」などの特別・企画展
- ・「多文化との共生の広場」における生活相談事業や子どもたちへの学習支援・母語教室、高校生の進学支援などの南米系日系人を中心とした在住外国人支援事業、料理教室や多文化交流カフェなどの在住外国人と地域住民の交流事業など
- ・「芸術を生かした創生の広場」における公開アトリエ活動、企画展の毎月実施（海外移住と文化の交流センターで芸術活動を行うことを意識した企画）、市民への創造の場の提供（共同スタジオ・陶芸の共同スタジオ）、市内の創造・交流型施設との連携、子ども向け学習プログラムや芸術を軸とした市民向け体験プログラムなど
- ・3つの機能の連携事業として、3つの広場の連携事業の推進委員会を立ち上げ、YouTube チャンネルを開設し、施設内のコンテンツを紹介する動画を配信するほか、中南米音楽会やブラジル移民祭におけるアーティストとの連携、地域友好イベントの開催、広報面での協力など
- ・3つの異なる機能に対する固有のノウハウを有する団体と施設管理運営を専門とする団体が共同事業体を構成し、必要な人員を配置した上で、企画委員会の設置などを行いながら、3つの機能の趣旨目的に合致した運営を実施

9. 評価項目・評価結果

選定基準	配点	候補者
応募団体の概要	15	13.3
施設運営・事業実施	40	34.3
施設の管理運営体制	25	23.0
収支予算	20	20.0
合計 (①)	100	90.7
管理運営に対する評価結果に基づく加算減算 (②)	—	※2.7
総合計 (①+②)		93.4

直近3年間の管理運営に対する評価が連続して「AA」であるため、総得点の3%を加算

10. 応募団体

神戸市立海外移住と文化の交流センター共同事業体

代表者 株式会社カワサキライフコーポレーション（代表取締役 岡本 望）

神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号

構成員 一般財団法人日伯協会（理事長 池田 育嗣）

特定非営利活動法人関西ブラジル人コミュニティCBK

（理事長 松原 マリナ アキズキ）

特定非営利活動法人芸術と計画会議（理事長 下田 展久）

[施設の概要]

(1) 設立趣旨

- ・国内に唯一現存する移住関連施設を保存・再整備し、日本の海外移住の歴史と意義を後世に伝える。
- ・南米出身の日系人等の支援・交流と国際的な芸術交流活動の展開により、多文化共生の新たな拠点とする。
- ・施設の活用と集客を通じて、地域の活性化に貢献する。

(2) 所在地

神戸市中央区山本通3丁目19番8号

(3) 開設時期

平成21年6月3日

(4) 規模構造

敷地面積 3,586.59 m²

延床面積 4,052.97 m²

本館：鉄筋コンクリート造・地上5階建て

別館：鉄筋コンクリート造・地上1階建て

(5) 施設内容

3つの機能として

① 移住ミュージアム機能・・・「希望と未知への船出の広場」

(神戸に関連する海外移住に係る資料の展示、収集及び関連情報の発信)

② 在住外国人支援機能・・・「多文化との共生の広場」

(南米系日系人を中心とした地域に在住する外国人等の支援、相互理解及び共生の促進)

③ 国際芸術交流機能・・・「芸術を生かした創生の広場」

(地域の諸資源を活用した国際的な芸術の交流に係る活動の展開)

を行うとともに、貸館事業として、会議室(大・小)、セミナールーム、ホールなどの施設について、使用料を徴収して一般に貸出しを行う。

(6) 開館時間・休館日

午前9時から午後10時まで

(ただし「希望と未知への船出の広場(移住ミュージアム)」は午前10時から午後5時まで)

休館日 毎週月曜日、年末年始(12/29～1/3)

(7) 利用状況

年度	H29	H30	R1	R2
目標(人)	51,000	51,000	51,000	51,000
実績(人)	59,978	53,286	52,587	—